



# 運営だより 特別号

令和3年10月発行  
吹田市立山田第一小学校  
PTA 広報部

令和3年6月30日に山一公民館にて山田権六おどりの演芸鑑賞がありました。例年、山一小の運動会の演目として山田権六おどりをを行っています。事前に山田権六保存会の方々に教えていただくのですが、コロナの影響もあり去年は中止となり、運動会でも御披露目することができませんでしたので『山田権六おどり』について紹介させていただきます。



## 山田権六おどり (吹田市地域無形民俗文化財)

吹田市山田地区で古くから踊り継がれてきた盆踊りです。山田村に住む宮大工の権六が自分の建てた円照寺の見事な出来栄に滑稽な踊りをしました。その滑稽な踊りにつられた村人達にもいつしか踊りの輪が広がっていきました。

また、1970年の「大阪万博」に参加し、吹田が誇る伝統芸能となりました。その後、毎年夏に行われる吹田まつりには欠かせないものとなっています。

※舞台用と盆踊り用で手先を綺麗に伸ばしたりして踊り方を変えていると仰っていました。



## 山田権六保存会の皆様のお言葉



山田の権六おどりをずっと引き継いでいきたいです。権六は自分達の誇りだと思っていますし、権六おどりを大切にしたいです。山田の自然豊かな所で、ずっと古くから山田の人が自然と共存して、大切にこの土地で生きてきました。その中の一つの文化が山田の権六おどりです。権六おどりを愛する事は山田を愛することです。その愛を踊りに込めています。



小学生の子ども達、親御さん  
山田の芸能を絶やさず継いで  
行ってほしいです!!

